

木材価格市況標準相場

令和5年11月2日

東京木材問屋協同組合
価格市況調査委員会

○今月の価格動向

(1) 値上げ品目		13
平	角	1
米	材	製
品		9
合	板	3
(2) 値下げ品目		3
合	板	3

○今月の市況動向

10月の商況は、1年4か月ぶりに値上がり品目数が、値下がり品目数を上回った。荷動きはまだ弱いですが、供給サイドの要因が多い内容であった。

(国産材) 原木価格は全国的に上昇傾向にあり、製品価格も輸入材値上げの影響で値戻しのムードが高まっている。米松の代替として、杉の割物の引き合いが増えている。

(輸入材) 円安と中国木材(株)の受注制限の影響で、米材製品は9品目で値上げとなった。他の製品では、在庫量は減少しているが、値戻し出来る勢いはない。

(合板) 国産針葉樹合板では、東西メーカーの間で減産量と価格にバラツキが出ている。輸入合板では、円安が続いている為、現地への発注は最小限になり、欠品アイテムから徐々に価格が反転しているとの報告であった。